



フィグ・ヤーパン通信

第 18 号

FIGU-JAPAN BERICHT, Nr.18

発行日 2004 年 4 月 1 日

発行 フィグ・ヤーパン <http://jp.figu.org/>

新刊書『わずかばかりの知識と知覚そして知恵』のご案内

フィグ・ヤーパンから待望の新刊書『わずかばかりの知識と知覚そして知恵（原題：Ein Quentchen Wissen, Sinn und Weisheit）』が新風舎から出版されます。霊の教えに基づいて、多くの示唆に富んだ言葉が満載されたこの作品は、2000年にFIGUスイスから発行されました。ドイツ語版の原書は、数ある書籍の中でも、今日に至るまで高い人気を維持しています。なお、ドイツ語以外の言語への翻訳は、日本語訳が初めてとなります。

ドイツ語版の原書には、理性のインパルスに基づいて配列されたコードの情報が含まれているため、原著者ビリー・マイヤー氏の希望によって、日本語版においても、原文が添付されています。このため、日本語版は、A5判全512ページの大作となりました。現在、すべての校正を終了し、版下の作成を進めており、6月中旬の出版を予定しています。初版の印刷部数は800部を予定しておりますが、全国の

書店に行き渡るには数に限りがあります。このため、本書はフィグ・ヤーパンを通じてご購入されることをお勧めいたします。価格は消費税込みで3150円、送料は340円（複数冊お求めの場合の送料は、2冊で450円、3冊では590円となります）です。お近くの郵便局から代金をお振込みいただきますと、書籍の出版と同時にフィグ・ヤーパンから配本いたしますので、この機会に是非お求めください。

日本語版の出版に合わせて、ビリー・マイヤー氏から寄せ書きをいただきました。この寄せ書きには、本書に込められた原著者ビリーの真摯な願いが込められています。ここでは一足先に、この寄せ書きをご紹介します。

読者の皆さんへ

あなたの前に一冊の特別な本があります。これは私がすべての人類のために愛をこめて書いた本です。無尽蔵の知識と、そこから生まれた本質、つまり創造の法則と人生の教えのなかにある英知について、その意義のいくばくかを伝えようとするものです。すべてが理解され、根本的に熟考されること、それが私の希望です。そうすれば生命本来の価値を見出すことができます。それを実行に移して従えば、そこから真の愛が生まれ、それに伴って内なる平和と自由と調和が生まれます。それによって人類が明るく幸せになり、偏見なく、互いに同じ人間とし



わずかばかりの知識と知覚
そして知恵

装丁：A5判 ハードカバー

頁数：512 ページ

重量：870 グラム

定価：3150 円（税込み）

送料：340 円

（この表紙デザインは原書です。日本語版とは異なります。）

て愛し、尊重し、最良の人間関係と真の人間性を互いに養うこと、それが私の願いです。その他にも、それぞれの人間が努力して身につけ考慮すべき大切で重要な事柄がたくさんあります。これを、次の散文詩で表現したいと思います。

人間よ、思慮深くあれ・・・

人間よ、みずからの蒙を啓くべく努力せよ、愛と真理の思想につとめよ、戦争をしてはならない、正義はわが身にあると思いがってはならない、決して復讐をしてはならない、呪ってはならない、血を流してはならない。過ぎ来し日々には、人間も美しい虹を楽しみ喜んだのだが、それも過去のものとなり、いまでは理性も愛も人間を振り向かせることができない、それというのも邪悪な憎しみと食欲によって、すべての価値が失われたからだ。しかし人間よ、愛を心がけよ、人生のいかなる時にも心に留めよ。誠実で公正であることを、悪意に溢れた災厄を断じて企てないことを、あなたの身から不幸を生み出さないことを、その災いに確固とした一歩を踏み出させないことを、あなたは公正でなければならず、理性をもって善と悪とを考量すべきだということを。日々たゆまず考えよ、いかに多くの者たちが真の人生の幸福を逃してしまったことか、悪事を行い、憎しみのうちに生き、悪い噂をたて、悪だくみを行い、我欲におぼれて災い多き事を企んだがために。それゆえに人間よ、考えるがよい、一生のうち一度なりとも真の善意で事に臨んだことがあるか、生命へと、そして隣人へとつながる真の愛をもたらしたことがあるか、もしそうならば、あなたは人生そのものも栄誉も賛美も平和も勝ち得たのだ、それらは偉大であり、あなたの心を喜びと調和とよい生命に向かわせるものだ。自らと隣人と全世界のために平和を保とうと願うならば、あなたの内に十分な思慮深さとすべての創造の法則をはたらかせるがよい。

セミナーゼ・シルバー・スター・センターにて
2004年1月18日1時36分 ビリー

創造の法則が強調するのは、何よりもまず、すべての生命体に対する愛とすべての生命体との調和です。したがって、人間に対する愛、人間との調和でもあります。その場合、どの人種、

どの肌の色、どの信仰に属しているかとか、純粹なる創造の真理を志向するかどうかにはいっさい関係ありません。愛、善、自由、平和、調和という、大いに価値あるものすべてを、とにかく人間は引き継ぎ、それに従って生きなければならないのです。つまり人間は、豊かな思考と感情を基盤として、非暴力と和解のうちに、全面的な共感をもって、すべての生命体と、したがって同胞と共存しなければならないのです。人間が幸福と安全、そして真の喜びと平和、自由と調和を勝ち得ようとするなら、そのために唯一の永続的な手段は愛です。真の愛はまた真の共感を生み、人間はいうに及ばず、動物も、植物や宇宙全体を含む全自然もその恩恵を受けます。

愛は、創造の法則と生命とすべての生命体の支柱であり、差別なく広範に、全人類のすべての人種に当然与えられるべきものです。愛と生命はすべての実存を支える骨組みであり、それを傷つけること、ましてや破壊することはすべての存在の原則に矛盾します。それゆえに常軌を逸して生命を破壊したり、生き物に危害を加えたり破壊したりすることは、何としても回避しなければなりません。しかもこれは、最高等のものから最下等のものまで、つまり人間から極めて小さい昆虫やバクテリアまで、すべての生き物に当てはまります。ただしこれには、常軌を逸しない範囲で、という条件が付与されます。つまり絶対的必要に迫られた自己防衛であれば、創造の法則のもとに許され、食物調達の場合も同様です。それ以外の場合は、「いかなる生物にも危害を加えてはならない。それらもあなたと同じように痛みを感じるのだから」ということです。特に愛する人間に出会った時、あなたは内に好意を感じるはずで、それとまったく同じように、すべての同胞と他のすべての生命体にあなたの心のこもった思いやりをさしのべることは、読者の皆さん、あなたの人間としての、人道的な義務です。あなたの手元にあるこの本が、そのためのよき道しるべとなって、あなたの人生を満たすために必要な愛をもたらすことでしょう。

2004年1月18日、14時12分
セミナーゼ・シルバー・スター・センターにて
ビリー

Q&A 質問と回答

□読者の質問

なぜプレアデス/プレヤール人はビリーとしかコンタクトをとらないのですか。

□セミナーゼの回答

... あなた以外の人物といかなる形であれコンタクトを取ることは全く不可能であるということを最後にもう1度だけ説明することにします。それは以下に挙げる理由からです。

1. 私たちがある地球人とコンタクトを取るならば、それはその地球人がそれまでの数十年間にわたり、あらゆる分野で研鑽を積んだ結果なのです。

2. 私たちは、必要な精神的前提が与えられている場合しか、地球人とコンタクトを取ることができません。

3. 私たちは、ある地球人がその発展段階において非常に進んでいて、同胞の何らかの表明や何らかの著作を考慮に入れることなく、独力で真理の中の根本的な真理を浮き彫りにして認識できる場合のみ、その地球人とコンタクトを取ることができます。

4. これらの前提が満たされることなく、私たちが地球人とコンタクトを取るとき、そのようなコンタクトは特定の目的のための一時的な企てに過ぎないものです。その場合、目的が達成された後でその人間の中にある私たちに関する記憶などは抹消されます。たとえば私たちがタルムード(イマヌエル)を発見させた人物のケースのようにです。そのような人物には、公然と登場することを必要とするような、何らかの使命を課すことはできません。なぜならば、これらの人物の内部の記憶は抹消され続けるので、彼らは相互の関連も正確な事実も意識していないからです。しかし、そのような地球人もごく特定の知識分野で非常に発達していなければなりません。タルムードの発見者がその一例で、言語に非常に精通していましたが、あいにく私たちは彼に過度な期待をかけ過ぎました。

5. 私たちが地球人とコンタクトを取るときは、あ

る高次の指示に従い、必ず正確に指定された数の形式によって行うのです。その理由の一つは、重要なことにあまりに多くの人間が関与するとすべてを台なしにしてしまうからです。私はこのように説明していて、あなた方が非常によく使い、このような事態をととても的確に言い表した諺を思い出しました。「船頭多くして船山に登る」というものです。それは、創造の法則と掟においてもその正しさを証明し、不動の位置を得ている事実なのです。というのも、創造のみがすべてを規定するからです。

6. 私たちは、私たちの責任の範囲を越えて地球人に姿を見せてはなりません。こうした用心は、私たちのビームシップやその他すべての事物を手に入れようとしている個人、軍隊および官庁の欲望を特別に考慮したものです。したがって多くの人とコンタクトを取ることは、私たち自身にとって危険です。ですから私たちは、私たちが絶対に信頼でき、あらゆる点でよく知っている地球人とだけコンタクトを取ることができるのです。そしてこのことは、まさに私たちがあなたやあなたのグループと共に遂行する特殊な使命にとって、広範囲に及ぶ重要な意味を持っています。したがって私たちは、必要な場合にはおおよそ考えられる限りの手段を用いて、会見者に悪い結果が及ぶのをあらゆる点で確実に防ぐことができない限りは、私たちがあなたやあなたのグループと共に遂行する特殊な使命にとって、広範囲に及ぶ重要な意味を持っています。したがって私たちは、必要な場合にはおおよそ考えられる限りの手段を用いて、会見者に悪い結果が及ぶのをあらゆる点で確実に防ぐことができない限りは、私たちがあなたやあなたのグループと共に遂行する特殊な使命にとって、広範囲に及ぶ重要な意味を持っています。

7. 私たちが選別された極めて特定の地球人にしか自分たちの存在を知らせず、彼らと秘密の道や行きにくい場所でコンタクトを取るのには、次のような理由もあります。すなわち、数え切れない人間がひたすらセンセーションと利己心を追求していて、その理由だけで私たちとコンタクトを取りたいと思っているのです。しかしまた、私たちを目撃したらパニック状態に陥り、危険な状態を招く恐れのある人間も無数にいるのです。

以上が、私たちがH. J. の懇願に応じることができない7つの理由です。このほかにも多くの理由を挙げることはできるでしょうが、ここに述べた理由で本当に十分でしょう。

第24回会見記(1975年6月7日土曜日)より

ビリー・マイヤーへのインタビュー — ミッションに関すること —

FIGUのメンバーはどのような人ですか。

FIGUのメンバーは極めていろいろな性格を持った人たちです。職業も多様で、単純労働者からいろいろな分野の職業人までいます。徒弟や生徒もいます。農場主、庭師、鑑定人、学長、看護婦、料理人、補助作業員、会社員、幼稚園の先生、石版工などの職業があります。

ある人々はFIGUは他の多くの教派と同じだと主張しています。また、ビリー・マイヤーは教祖だという人もいます。そのとおりですか。

もちろん違います。というのも私たちは全体主義的な真実または単独主義な真実に基づく宗教団体や宗派団体でもなければ、政治的、軍事的または世俗的な団体でもないからです。私たちは決して完全ではないし、完全に知り尽くしているわけでもないので、完全な教えを広めることはできず、多くの問題がまだ未解決のままです。したがって私たちは、創造と自然の法則および掟について私たちが知っている真理を広めることができるにすぎません。私たちはそれが正しいことを洞察でき、またそれが唯一の純粋な真理であると言うことができます。それはこの真理を求め、見いだそうとする意志さえあるならば、どんな人間も自分自身の中で、また全自然と全環境において、自ら究明し、経験し、そして体験できるものです。これに関して、実際に与えられた真理以外に、いかなる真理も存在しません。そして私たちはこの真理を代表するのです。したがって誰も、自分自身の中で究明し、実際の真実として認識していないものを信じ、受け入れるよう強制されたり、促されたりはしません。それは独力と絶対的に自己の責任においてなされるものであり、私たちの側から何かを信じたり、受け入れたりするよう押し付けたり、強制したりすることはありません。

私たちの間には、他の集団や団体で会員の上に立つ導師や師や教祖などもいません。私自身の中にすべてを導く一人の指導者がいるだけです。しかしそ

れは特別の地位を占めることはありません。私は導師ではなく、他の人々と同じ、団体もしくはグループの普通のメンバーで、等しい権利と義務を持っています。私たちの共同体の中で私は師や導師などといった役職や地位にありません。私たちのグループのことを全く理解していない部外者は反対のことを主張していますが、彼らは伝聞だけで迷信のようなものを信じ込み、自分で誤った愚かな意見を作るのです。

あなたが現代における真の預言者であると書物に書かれていることは、どのように理解すべきですか。

その名称は私が自分で付けたものではなく、地球外知的生命、すなわちプレアデス/プレヤール人によって与えられたものです。しかしそのように呼ばれるからと言って、私が特別の権能を持った人間であるということを意味しません。事実、私が高度に発達したプレアデス/プレヤール人と物理的にもテレパシーによってもコンタクトを取れるように自分の波動をコントロールして中性化できること、そして地球の他の人間が持っていない幾つかの能力を備えている点を除けば、私は他のすべての人間といささかも異なりません。しかしそうした能力も私を何か特別の存在にするものではありません。

預言者という名称は何か卓越したものでもなく単なる言葉ですが、この言葉は残念ながら多くの人間に誤解されています。実は、この名称は告知者を表わすもう一つ概念にすぎないのです。つまり、まさに預言もしくは予告といった事柄を告知する人間のことであり、預言の内容は自ら考え出すか、他の情報源から取り出します。私が現代の真の預言者であるというとき、それは私がすでに何千年も前、すなわち13000年以上前に告げられた告知者であることと関係しています。このことはまた私の転生の系列と関連しており、これに私の霊的形態総意識が昔から組み入れられていて、以前のさまざまな時代に別の人格として預言者のミッションを果たしたのです。そしてこの系列の最後である現代、私は予告さ

れ、またあらかじめ決定された新たな人格において、現代の告知者あるいはまさに預言者として出現したのです。そうであるにもかかわらず、私は他の人間と同じごく普通の人間であり、それ以上でも、それ以下でもありません。このことは、私がプレアデス／プレヤール人および高度な霊的形態と地球人とを結ぶ仲介者である、という事実によっても変わりありません。

最後にちょっと無遠慮な質問をしてよろしいですか。あなたの本来の故郷は、はるかに高次の領域にあったわけですが、この地球上の人間のもとでどのように感じていますか。

本来の故郷は数百万年以前の過去にさかのぼりますが、私は常にあなたがたと結ばれていると感じています。ときどき郷愁を覚えることを隠すつもりはありませんが。それにもかかわらず私はこの地球を我が家のように感じているし、世界中に多くの愛すべき友人を持っています。が、たとえそうであろうと、私が非常にしばしば激しい孤独を感じることに変わりありません。しかしそれは私の友人のせいではなく、まさしく地球人の霊と意識の世界が、かつて私の故郷であり、いまなおそうであるあの世界とあまりにかけはなれていることが原因なのです。

終わり

(出典：FIGUスイス ホームページ)

ビリー・マイヤーへのインタビュー

— 霊の教えについて —

私たちの宇宙と世界はどのようにして誕生したのですか。

宇宙は、ビッグバンによって誕生しました。ビッグバンとは、ノミのように小さいけれど、ものすごい強さで圧縮された球状のエネルギーに由来します。このエネルギーは最初は純粋に霊的な性質のもので、自分自身から生まれましたが、再び原始宇宙のエネルギー理念に戻りました。宇宙は創造または宇宙意識等とも呼ばれ、 10^{49} 種類の創造形態があります。最も低次の創造形態は創造宇宙と呼び、その次の形態は原始創造または原始宇宙、さらに次の形態は中心創造または中心宇宙というように続きます。最も高次の創造形態は 10^{49} 番目の創造形態で、絶対的絶対と呼ばれます。それは最も最初の創造形態であり、最初のビッグバンによって、それ自身は絶対的な無から生まれ、 10^{49} 種類の主要な創造形態を経て進化し、絶対的絶対になろうとします。絶対的絶対は最高の創造形態として非空間に漂い、無限に拡大しながら進化を続けています。しかもその進化はこの絶対的絶対に入っていくすべての創造の英知によってなされます。そしてこれらの創造も絶対的絶対へと向上しなければなりません。

どの一つの創造形態も絶対的に完全ではありません

ん。絶対的絶対も完全ではありません。すべての創造形態は、およそすべての生命と同じく、またそれらの進化の過程で、それらの不断の生成と消滅そして再生の過程で、相対的な完全性に到達できるだけです。このことはすべての生命にも当てはまります。

私たちが生きているのは創造宇宙の一つ、つまり物質的宇宙の一つです。これはおよそ最も低い創造形態もしくは宇宙形態です。したがってこの宇宙は、創造もしくは宇宙意識、その他なんと呼ぼうと、階梯を登っていかなければならないのです。宇宙は進化しなければならず、そうしていつか 10^{49} の創造形態の変転を経て絶対的絶対と一つになることができます。しかしこの生成過程は人間の尺度で見ると、想像を絶するほど長く、私たちの創造、すなわち私たちの宇宙が次に高い創造形態、すなわち原始創造もしくは原始宇宙に変転するまでも、8500 京年以上かかります。宇宙意識、つまり創造が原始宇宙もしくは原始創造の段階に達したら、それは原始宇宙意識として自分の中から一つの新しい単純創造、つまり私たちが知っている一つの物質的宇宙のための理念を生み出します。この理念は、極めて純粋な霊エネルギーからなります。この霊エネルギーは、その中に自己を創造するために自らに必要なものすべてを含んでいます。ノミのように小さいエネ

ルギー球が自らの中に新しい巨大なエネルギーを生み出し、最後にもすごい爆発、すなわちビッグバンを起こすまで、そのエネルギーが強い力で圧縮されるのです。そのエネルギーは光の速度の 10^{7000} 倍で一瞬のうちに膨張して広がっていき、他の宇宙を押しつけて、既に存在している数え切れない宇宙もしくは無数の創造形態の間に自分自身の場所を占めようとします。そしてこの過程で7つの創造帯もしくは宇宙帯が形成されます。このうち1つが物質帯をなしています。それは目に見える物質宇宙で、ここでは粗大粒子物質、したがってまたガスや塵が生じます。これらから物質が集まって凝縮すると、隕石、太陽、彗星、惑星、星雲、星団等が形成されます。私たちの地球もこうして生まれたのです。それゆえ、宇宙と惑星地球、未知の世界、天体や星団等の誕生は、創造・自然のエネルギープロセスなのです。それは何らかの創造主、神とはいささかも関係なく、ひとえに霊的および物質的の物理の法則とプロセスによるものなのです。こうした法則と展開はあらゆる点で物理的および化学的に基礎づけられており、これらによって説明することもできます。

それにもかかわらず創造主・神は存在しますか。

いいえ、その意味では神は存在しません。ビッグバンは神の力や権力によって生じたのではなく、ひとえに霊的そして物質的な物理と化学のプロセスによって生じたのです。この過程は若い宇宙意識もしくは創造によって引き起こされて制御されました。

神という概念は世界や宇宙、天体や星団の創出とも、いかなる意味でも全く関係ありません。というのも、神という名称は人間の記憶とともに古く、何十億年も前から宇宙のいろいろな世界に存在しており、一人の人間を表わす一つの称号にほかならないからです。この称号は最初はイシュヴィシュと言っていました。これを私たちの言葉に翻訳すると神を意味します。しかしイシュヴィシュもしくは神という概念は、「英知の王」以外の何も意味しません。それは全く人間の称号であり、非常に物知りで賢く、あらゆる点で優れた能力を備えていた人間に与えられました。しかし、この概念は地球で人間によってねじ曲げられ、その価値を変質させられました。と

りわけ原始宗教と、それによって利益を得る術を心得ていた者たちによってです。その結果として英知の王としての神は廃棄され、一人の神・創造主が作られて、それが地球と太陽等、万有を創り出したとされたのです。それどころか、例えばエホバやその他の多くの者は、自分が神・創造主であると主張しました。そして彼らは自分たちを信じる者たちによって尊敬され、崇拜されたのです。こうして次々といろいろな者が出現し、まもなく神の概念の起源となる意味は忘れられました。それによっていわゆる神・創造主が宗教や教派の王国で、人間の信仰の中で凱旋行進をすることができたのです。

創造とは何ですか。創造という概念で何を思い浮かべたいのですか。

創造とは本来宇宙全体、宇宙意識、人間に考えられる限りもっとも大きい力であり、エネルギーです。そしてまた創造は、全エネルギーであり、例外なくおよそ存在するすべての生命形態の意識です。創造は、その最も固有の形においては、最高に純粋な霊エネルギーですが、その外形は最も粗大粒子状の物質にまで至る、数限り無い種類のエネルギー形態を有しています。このあらゆる水準と領域にわたる包括的なエネルギーは、霊的な実存在 (SEIN) も、物質的な現存在も表現しています。

創造は宇宙として最高のエネルギー形態であり、考えられる限り最高の、活発で進化可能な意識であり、その法則と掟は全宇宙のあらゆる現存在水準や霊水準等において無制限な妥当性を有し、決して誤ることがありません。

創造はこの創造宇宙の存在の最も強大な力、最も強大なエネルギーであり、人間でこれに比肩できるものはありません。とりわけ人間の作った創造主・神とはいささかなりとも共通するところはありません。そのようなものは創造と、その力、能力およびエネルギーと並べて見ると、絶対的な無として際限のない愚かしさの奈落に消え失せてしまいます。

つづく

(出典：FIGUスイス ホームページ)

フィグ・ヤーパンからのお知らせ

□第8回全国読者集会のご案内□

毎年恒例となりました全国読者集会を、今年も10月24日(日曜日)に、東京近辺にて開催する予定です。

待望の新刊『わずかばかりの知識と知覚そして知恵』の発行後に開催される今回の読者集会では、内容が充実した本書を題材とした様々な会話が弾むことでしょう。また、昨年度は『瞑想入門の手引き』、『エノクの預言』を始めとした多くの小冊子や、『FIGU特別公報』等の情報誌が発行されました。このため、読者集会の話題には事欠きません。一方で、活発に活動されている全国各地の勉強会から、活動内容をご発表いただく予定です。さらに、フィグ・ヤーパンから、翻訳出版を予定する書籍や、FIGUスイスからの新刊、FIGUスイスの最新事情等について、ご報告いたします。

読者集会は、日頃はなかなか皆で集う機会のない全国の読者が一同に会し、様々な話題が交わされる貴重な機会です。多くの読者の皆様の御参加を、心よりお待ちしております。

なお、詳しい日時、開催場所、プログラム等は、次回7月発行予定の『フィグ・ヤーパン通信第19号』にてご案内いたします。

□ドイツ語原文と「コード」について□

フィグ・ヤーパンから出版される書籍には、ドイツ語原文が添付されていることがあります。ドイツ語の原文添付は、誤りがなく翻訳されていることを常に確認できるようにしておく目的で行われる他、ドイツ語の原文に「コード」に関する情報が織り込まれている場合に行われています。また、ドイツ語の原文に「コード」が含まれる場合には、必ずその旨が注記として記されています。フィグ・ヤーパンが出版した書籍類で、「コード」の情報を含んでいる作品には、『精神と物質の生命』や、この度出版される『わずかばかりの知識と知覚そして知恵』があります。

「コード」は、暗示、魔術、オカルト、宗教およびセクシーな効用をもたらす能力には関係なく、完全に中立のインパルスです。この作用を受け入れる

か拒否するかは読者が思考と行動によって判断し、決定することができます。この進化の「コード」には、進歩的で理性的な、そして少なくとも部分的に論理的な思考ができ、霊的で意識に根ざす進化を求めて意識して努力し、しかも誠意をもって可能な限り創造の法則と掟に従う人間だけが感応します。進化の「コード」がアカーシャ・クロニク(Akasha-Chronik)の霊的領域よりインパルスを発すると、それが読む人に感受され、作用し始めますが、この作用は無意識のうちに生じます。

ドイツ語ができない人が「コード」の含まれた原文を読んだ場合にも同様の効果があります。例えば、「コード」の情報が含まれるドイツ語原文を黙読したり、たとえ発音が間違っていたとしても音読したり、朗読を聴いたり、あるいはドイツ語が理解できなくても原文の各単語を目で追うことによって、「コード」は作用するというのです。ただし、原文を目で追うことなく、ページをばらばらとめくるだけでは、「コード」の効果は得られません。

□郵便料金が改定されました□

2月1日より、小包郵便物のサービスが拡充され、ビデオテープやDVDも書籍と同一価格の「冊子小包」として送ることができるようになりました。このため、フィグ・ヤーパンで販売している書籍やビデオテープ及びDVDには、すべて「冊子小包」の郵便料金が適用されます。3キロを超えるとうゆうパック料金となります。送料を計算される際には、お間違いのないようお願いいたします。なお、現在適用されている最新の郵便料金の一覧は、本誌巻末に掲載されています。

□住所変更をお知らせください□

フィグ・ヤーパン通信は年間4回発行され、読者の皆様を対象として無料で配布しております。住所を変更される方、本誌をインターネット等でご覧になり、紙面での配布をご希望の方、または配布停止を希望される方は、たいへんお手数ですが、フィグ・ヤーパンまで、電話・葉書・FAX等でご一報いただきますよう、お願いいたします。

出版物のご案内

■わずかばかりの知識と知覚そして知恵 新刊!!

価格 3,150 円 (税込 送料別 870 グラム)

■宇宙の深遠より 一地球外知的生命プレアデスとのコンタクト (徳間書店刊)

価格 2,940 円 (税込 送料別 550 グラム)

■フィグ・ヤーパン通信

フィグ・ヤーパン通信は 11 号以降無料で配布しております。印刷物をご希望の方は、フィグ・ヤーパンまでお知らせください。

■日本語版 水瓶座時代の声

価格 各 1,000 円 (税込)

83/1 号 (特集) (送料別 140 グラム)

83/2 号 (特集) (送料別 105 グラム)

87/1 号 (特集) (送料別 140 グラム)

91/1 号 (特集) (送料別 135 グラム)

■第 235 回会見

価格 500 円 (税込 送料別 70 グラム)

■日本語版 FIGU 公報

6 号 価格 500 円 (税込 送料別 90 グラム)

7 号 価格 500 円 (税込 送料別 95 グラム)

29 号 価格 500 円 (税込 送料別 155 グラム)

30 号 価格 500 円 (税込 送料別 155 グラム)

38 号 価格 500 円 (税込 送料別 160 グラム)

■精神と物質の生命

価格 500 円 (税込 送料別 55 グラム)

■エノクの預言

価格 300 円 (税込 送料別 55 グラム)

■『瞑想入門』の手引き

価格 300 円 (税込 送料別 70 グラム)

■男と女に対する言葉

価格 200 円 (税込 送料別 35 グラム)

■男と女の違い 男と女の結びつき

価格 100 円 (税込 送料別 25 グラム)

■パートナーシップ

価格 200 円 (税込 送料別 35 グラム)

■昨日、今日、明日の心配に関する考察

価格 100 円 (税込 送料別 15 グラム)

■生と死は互いに切り離しがたく結びついている

価格 100 円 (税込 送料別 25 グラム)

■あえて賢くあれ

価格 100 円 (税込 送料別 25 グラム)

■FIGUの原則あるいは人間の原則

価格 300 円 (税込 送料別 40 グラム)

■プレイヤー人が地球人に望むこと

価格 200 円 (税込 送料別 30 グラム)

□ 書籍のご注文について □

すべての書籍・ビデオ類のご注文は、郵便振替にて承っております。ご希望の書籍・ビデオ代金に以下の郵便料金を加えた金額を、お近くの郵便局から下記フィグ・ヤーパンの口座宛にお振込みください。なお、現金書留および切手同封による直接のお申し込みはご遠慮ください。

□ 郵便料金表 □

50 グラムまで 120 円	500 グラムまで 290 円
100 グラムまで 140 円	1000 グラムまで 340 円
150 グラムまで 180 円	2000 グラムまで 450 円
250 グラムまで 210 円	3000 グラムまで 590 円

□ 振込用紙の記入欄 □

口座番号：00160-4-655758

加入者名：FIGU-JAPAN

(アルファベットで記入して下さい)

金額：送料を含めた合計金額

払込人：あなたの住所、氏名、電話番号

通信欄：購入する書籍名と冊数

フィグ・ヤーパン通信 第 18 号 (無料)

発行日 2004 年 4 月 1 日

発行 フィグ・ヤーパン (FIGU-JAPAN)

住所 〒192-0916

東京都八王子市みなみ野 3-11-2-305

電話 0426 (35) 3741

FAX 0426 (37) 1524

URL <http://jp.figu.org/>

E-mail jp@figu.org

郵便振替 00160-4-655758

加入者名 FIGU-JAPAN

本書の全部または一部を無断で複写複製することは、著作権法上の例外を除き禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、フィグ・ヤーパンにご連絡ください。

Copyright (c) 2004 by FIGU-JAPAN. All rights reserved.